

インクジェット用 マスキングテープ用紙

A4

手作りマスキングテープのWordテンプレートコーナーに
直接go! http://paperm.jp/sozai/015_1/

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト
「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/> または、<http://www.sanwa.co.jp/> ^ go!

使用方法

- 1)「用紙選択」の画面で「A4」を選んでください。
- 対応ソフト:ラベルマイティをお持ちの方は、「用紙選択」の画面で品番「LB-IJMSK2」または「LB-IJMSK3」を選んでください。もしない場合は、「Label Mighty 用紙情報ダウンロード」(<http://paperm.jp/support/label/>)よりダウンロードしてください。
- Wordをお持ちの方は、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」(<http://paperm.jp/>)にて無償で使えるWordテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。なお、お使いのパソコンにWordがインストールされていない場合は、テンプレートはお使いいただけませんのでご注意ください。
- ※下記の「Wordテンプレートの使い方」を参照してください。
- 2)印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。
- 3)印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンタにセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 4)白い面が印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 5)手差し給紙のできる機種の場合は、手差しで1枚1枚補給してください。うまく給紙できないときは、用紙の下にコピー紙など、厚手の紙をおいてください。シートがカールしている場合はカール(反り)を必ず直してから印刷してください。
- 6)使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 7)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種に応じてカラーバランス・ gamma補正・各色の濃度などを調整してください。
- 8)マスキングテープを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを取除いてきれいにし、印刷が乾いてからマスキングテープを貼ってください。

Wordテンプレートの使い方

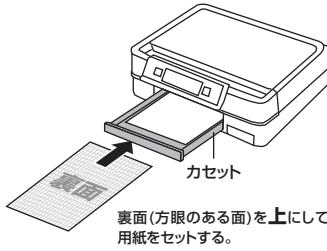
- 1 「ペーパーミュージアム」(<http://paperm.jp/>)より、ご使用の用紙のテンプレートを無償でダウンロードできます。
(ダウンロードの仕方、詳しい使い方は、各サイトをご覧ください)
- <ダウンロードできるテンプレート>
Word用テンプレート(枠のみ)とイラスト付きテンプレート
- 2 Wordを起動し、ダウンロードしたファイルを開きます。
- 3 文字の入力、画像の配置など、デザインします。
(あらかじめ、イラスト付きのものなど、画像配置が行えないものもあります)
- 4 印刷してできあがり!

用紙の給紙の仕方

プリンタが前面給紙か背面給紙かによって用紙のセットの仕方が異なりますので、ご注意ください。

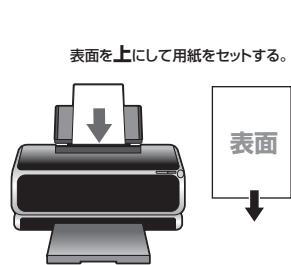
〈前面給紙〉

前面給紙プリンタでは、裏面を上にして用紙をセットしてください。



〈背面給紙〉

背面給紙のできるプリンタでは、背面給紙を選択してください。



表面を上にして用紙をセットする。

用紙設定・モード設定(例) ●テスト印刷はテスト紙をご使用ください。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン *	普通紙	きれい
キヤノン	普通紙	標準
hp・ブラザー他	普通紙	ベスト

※全色顔料系インクにも対応します。ただし、顔料インクの特性上、インクが乾きにくいため、色移りことがありますので、印刷後は重ねず、広げて十分に乾燥させてください。乾燥しないうちに印刷部分をさわると、こすれたりはがれたりして印刷内容を汚してしまうことがありますのでご注意ください。

使用上の注意

- 印刷前にシールを剥がさないでください。紙詰まりを起こす恐れがあります。
- 本のシールに印刷し、シールをはがした後の用紙を、再度残りの部分の印刷のためにプリンタに通さないでください。プリンタトラブルの原因になります。印刷はシールをはがす前に完了させてください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- 裏面(方眼のある面)には印字できません。
- 本製品は耐水仕様の製品ではありません。手汗等は問題ありませんが、長時間水に浸すと、インクがじむ恐れがあります。水や液体がかからないようにしてください。
- 貼付ける対象物の素材によっては、ラベルが剥がれにくい、破れる場合があります。
- 袋のままでも蛍光灯や直射日光に長時間さらさないでください。
- 用紙の上には、重いものを乗せたり、圧力をかけないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタ、アルブス社製のマイクロドライプリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- 用紙は、湿気を吸収しやすい性質がありますので、必要なだけ取出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
- 本製品を舐めたり、口に入れたりしないでください。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40°C以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高温、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。
それ以外の責はご容赦いただきます。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はございません。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。